

黒止巖 （小澤）、經濟史學者、經濟學博士。明治二十八年一月、二百岡山縣生れ、昭和二十四年九月二日歿（一八九一—一九四九）。舊姓中山。大正九年京都帝國大學經濟學部卒。十二年歐米留學、十五年京都帝國大教授、昭和八年日本經濟史研究所を設立、十年昭和高等學校校長、十九年第一高等學校校長兼任、二十四年大阪經濟大學學長、岡山大學學長を歴任。

著譯書 『經濟史論考』（大正十一年二月十八日岩波書店）、『農業共產制史論』（大正十五年十一月）二十五年岩波書店）、マックス・ウエーバー著『社會經濟史原論』（譯、昭和二年十一月）二十五年岩波書店）、『百姓（揆）研究』（昭和二年十一月五日岩波書店）、『百姓（揆）史談』（昭和四年十月）二十五年日本評論社）、『日本經濟地理學・第一分冊』（昭和六年二月）白岩波書店）、マックス・ウエーバー著『一般社會經濟史要論』全二冊（青山秀夫共譯、上卷・昭和二十九年十一月五日、下卷・二十年一月十日岩波書店）等。